

## 古河市と茨城労働局の一体的事業に係る 協定締結式を執り行いました

～平成31年3月1日に「つなぐハローワークこが」がオープン！～

平成 31 年 2 月 8 日



古河市 針谷市長 茨城労働局 福元局長



協定書に署名する福元局長(右)と針谷市長(左)



「つなぐハローワークこが」が設置される  
総和福祉センター「健康の駅」

ハローワークが行う職業相談・職業紹介と、市が行う福祉施策を一体的に実施するため、平成31年3月1日（金）から、古河市に「つなぐハローワークこが」を開設いたします。また、開設に先立ち、平成31年2月8日（金）に古河市役所において、協定締結式を執り行いました。

「つなぐハローワークこが」の窓口は、古河市の福祉関係部署が集まる「総和福祉センター「健康の駅」」庁舎内に設置されます。

これまで、生活保護受給者等への就労支援のため、ハローワークの就職支援ナビゲーターが市役所を定期的に訪問し、巡回相談を行っていましたが、今後は「健康の駅」において、生活面から就労関係の支援をワンストップで行うことが可能となります。

これからは、「ハローワーク」と「自治体」を「つなぐ」、「福祉」から「就労」へ「つなぐ」という、ネーミングに込めた思いを実現するため、ハローワークと市がつながりを持って一体的に支援を行うことにより、1人でも多くの方々の自立につながるよう、より一層効果的な就労支援に取り組んでまいります。